

2017年9月5日

「LNGサテライト建設」 100件を突破

東京ガスケミカル株式会社（社長：石井敏康、以下「東京ガスケミカル」）は、全国どこでも事業者さまに安定供給できる天然ガスの普及を目指して、約30年前からLNG（液化天然ガス）サテライト建設の取り組みを行い、2016年12月末時点で100件を達成することができました。

東京ガスケミカルでは、1986年にLNGサテライト設備をお客さまに初めて導入していただいてから2006年に10件目を達成するまでには20年を要しました。

その間、弊社は業界に先駆け、加圧蒸発器を設置しない「加圧レス」のLNGサテライトの開発に成功し、2006年から新タイプの設備の建設を始めました。加圧レスタイプは従来のタイプと異なり、高圧ガス製造保安責任者の設置が不要となるため、ランニングコスト低減が図れるなどお客さまにとってのメリットも多く、導入いただく件数も大幅に増えました。現在ではこのタイプが業界の主流となっています。それ以外でも多くの独自技術を実用化し、弊社のLNGサテライト建設実績は業界トップクラスとなっております。

こうして、この10年で活用の場が広がり、おかげさまで昨年100件を達成することができました。今後も新しい独自技術開発に努め、お客さまに選ばれる設備の建設を進めてまいります。

